

～将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方が73.9%～  
**シニア層の補聴器に関する意識調査報告**

リオン株式会社

リオンは、シニア層(60歳から74歳)を対象に、補聴器に関する意識調査を実施しましたのでご報告します。なお、調査対象者は、補聴器を使用していない方です。

**■調査結果の要約**

**●最近、耳が聞こえにくくなったと感じる方が47.5%**

- ・最近、耳が聞こえにくくなったと感じることがあるかとの質問で、「よくある」「たまにある」の回答を合算すると、60歳から64歳が47.2%、65歳から69歳が47.7%、70歳から74歳で47.5%になり、60歳から75歳ではほぼ同じ比率となりました。
- ・さらに、最近、耳が聞こえにくくなったと感じている方(「よくある」「たまにある」の回答者の合算)では、「騒がしい場所での会話が聞き取りづらい」(65.6%)、「ボソボソ話す人の声がわからない」(60.8%)が上位となっています。

**●将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方が73.9%に達する**

- ・全員の方に、将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用するか質問したところ、「補聴器を使用する」との回答が73.9%に達していることが判明しました。

**●補聴器を使用する理由は、家族や友だちとの会話(コミュニケーション)を楽しみたいから**

- ・将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用するとの回答者へ、その理由を質問したところ、「家族や友だちとの会話(コミュニケーション)を楽しみたいから」が64.7%、「日常生活でハンディキャップとなると思うから」が57.2%となっています。

**●将来、補聴器を使用する際、選ぶ補聴器のタイプは、耳あな型、目立ちにくい、防水型**

- ・将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用するとの回答者が選ぶ補聴器のタイプ
  - ①. 「耳あな型補聴器」31.2%：「耳かけ型補聴器」14.7%、
  - ②. 「できるだけ目立ちにくい補聴器」73.8%：「カラーやデザインを楽しめる補聴器」9.7%
  - ③. 「防水性能のある補聴器」66.1%：「防水性能がない補聴器」3.5%

**●将来、耳が聞こえにくくなった場合、ためらわずに補聴器を使用する方が27.3%**

- ・将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用するとの回答者へ、その際にためらいがあるか質問したところ、「ためらいはない」27.3%、「ためらいがある」72.7%となりました。
- ・ためらう理由は、「補聴器を使用することがわずらわしいと思うから」が最も多く51.4%。一方、「補聴器を付けると年寄りに見られるから」や「耳が聞こえにくくなっていることを周りに知られたくないから」など、周りの目を意識しての理由は、20%以下にとどまっています。

## ■調査結果

### 1. 最近、耳が聞こえにくくなったと感じる/47.5%

最近、耳が聞こえにくくなったと感じることがあるかとの質問に、「よくある」が10.7%、「たまにある」が36.8%となり、合算すると47.5%となっています。

さらに、年齢別で見ると、最近、耳が聞こえにくくなったと感じている方（「よくある」「たまにある」の合算）は、60歳から64歳が47.2%、65歳から69歳が47.7%、70歳から74歳で47.5%になり、60歳から75歳で、ほぼ同じ比率となりました。

#### Q1. 最近、耳が聞こえにくくなったと感じることがありますか？ ※カッコ内は実数

|               | 60歳から64歳           | 65歳から69歳           | 70歳から74歳           | 全体                 |
|---------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| よくある          | 8.6% (19)          | 9.2% (20)          | 14.3% (31)         | 10.7% (70)         |
| たまにある         | 38.6% (85)         | 38.5% (84)         | 33.2% (72)         | 36.8% (241)        |
| <b>感じている</b>  | <b>47.2% (104)</b> | <b>47.7% (104)</b> | <b>47.5% (103)</b> | <b>47.5% (311)</b> |
| あまりない         | 29.5% (65)         | 29.4% (64)         | 27.6% (60)         | 28.9% (189)        |
| まったくない        | 23.2% (51)         | 22.9% (50)         | 24.9% (54)         | 23.7% (155)        |
| <b>感じていない</b> | <b>52.7% (116)</b> | <b>52.3% (114)</b> | <b>52.5% (114)</b> | <b>52.5% (344)</b> |
| 合計            | 100% (220)         | 100% (218)         | 100% (217)         | 100% (655)         |

### 2. 聞こえに関して日常生活で経験があることは、

- ・騒がしい場所での会話が聞き取りづらい/65.6%
- ・ボソボソ話す人の声がわからない/60.8%

最近、耳が聞こえにくくなったと感じている方（Q1で、「よくある」「たまにある」の回答者311名）に、聞こえに関して日常生活で経験があることを複数回答で質問したところ、「騒がしい場所での会話が聞き取りづらい」（65.6%）、「ボソボソ話す人の声がわからない」（60.8%）、「内容がわかりにくいいためテレビのボリュームを上げてしまう」（56.6%）、「きちんと聞き取れなく、あいまいな返事をすることがある」（48.9%）となっています。

#### Q2. 聞こえに関して日常生活で経験があることは？ 複数回答 N=311

|                              | 実数  | 比率    |
|------------------------------|-----|-------|
| 騒がしい場所での会話が聞き取りづらい           | 204 | 65.6% |
| ボソボソ話す人の声がわからない              | 189 | 60.8% |
| 内容がわかりにくいいためテレビのボリュームを上げてしまう | 176 | 56.6% |
| きちんと聞き取れなく、あいまいな返事をすることがある   | 152 | 48.9% |
| テレビのバラエティーなどでタレントの話がわかりにくい   | 95  | 30.5% |
| 周囲の人から聞こえが悪いと言われる            | 62  | 19.9% |
| 知らない話題になると聞こえにくいと感じる         | 61  | 19.6% |
| これらの経験は無い                    | 8   | 2.6%  |

※回答者は、最近、耳が聞こえにくくなったと感じている方

### 3. 将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思がある/73.9%

将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用するか質問したところ、補聴器を使用するとの回答が73.9%に達していることが判明しました。

Q3. 将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用しますか？

|           | 実数  | 比率    |
|-----------|-----|-------|
| 補聴器を使用する  | 484 | 73.9% |
| 補聴器を使用しない | 171 | 26.1% |
| 合計        | 655 | 100%  |

### 4. 補聴器を使用する理由は、

家族や友だちとの会話(コミュニケーション)を楽しみたいから/64.7%

将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方(484名)に、補聴器を使用する理由を質問したところ、「家族や友だちとの会話(コミュニケーション)を楽しみたいから」が64.7%に達しています。「日常生活でハンディキャップとなると思うから」が57.2%、「テレビやラジオ、映画などを楽しみたいから」が56.8%と続いています。

Q4. 将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する理由 複数回答 N=484

|                               | 実数  | 比率    |
|-------------------------------|-----|-------|
| 家族や友だちとの会話(コミュニケーション)を楽しみたいから | 313 | 64.7% |
| 日常生活でハンディキャップとなると思うから         | 277 | 57.2% |
| テレビやラジオ、映画などを楽しみたいから          | 275 | 56.8% |
| 旅行など外出先で不便を感じたくないから           | 226 | 46.7% |
| 災害時に必要があると思うから                | 158 | 32.6% |
| 音楽やコンサートを楽しみたいから              | 107 | 22.1% |
| 地域での様々な活動で必要があると思うから          | 101 | 20.9% |
| 仕事上で必要があると思うから                | 69  | 14.3% |
| 演劇や落語などを楽しみたいから               | 67  | 13.8% |
| その他                           | 2   | 0.4%  |

※回答者は、将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方

## 5. 将来、補聴器を使用する際、選ぶ補聴器のタイプは、耳あな型/31.2%

将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方(484名)に、選ぶ補聴器のタイプを質問したところ、「耳あな型」が31.2%、「耳かけ型」が14.7%となりました。

Q5. 将来、耳が聞こえにくくなった場合、選ぶ補聴器のタイプは？

|         | 実数  | 比率    |
|---------|-----|-------|
| 耳あな型補聴器 | 151 | 31.2% |
| 耳かけ型補聴器 | 71  | 14.7% |
| わからない   | 262 | 54.1% |
| 合計      | 484 | 100%  |

※回答者は、将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方

## 6. 将来、補聴器を使用する際は、できるだけ目立ちにくい補聴器/73.8%

将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方(484名)に、どのようなデザインの補聴器を選ぶか質問したところ、「できるだけ目立ちにくい補聴器」が73.8%、「カラーやデザインを楽しめる補聴器」が9.7%となりました。

Q6. 将来、耳が聞こえにくくなった場合、どの様なデザインの補聴器を選びますか？

|                  | 実数  | 比率    |
|------------------|-----|-------|
| できるだけ目立ちにくい補聴器   | 357 | 73.8% |
| カラーやデザインを楽しめる補聴器 | 47  | 9.7%  |
| わからない            | 80  | 16.5% |
| 合計               | 484 | 100%  |

※回答者は、将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方

## 7. 将来、補聴器を使用する際、防水性能のある補聴器を選ぶ/66.1%

将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方(484名)に、防水性能がある補聴器を選ぶか質問したところ、「防水性能のある補聴器」が66.1%、「防水性能がない補聴器」が3.5%となりました。

Q7. 将来、耳が聞こえにくくなった場合、防水性能がある補聴器を選びますか？

|            | 実数  | 比率    |
|------------|-----|-------|
| 防水性能のある補聴器 | 320 | 66.1% |
| 防水性能がない補聴器 | 17  | 3.5%  |
| わからない      | 147 | 30.4% |
| 合計         | 484 | 100%  |

※回答者は、将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方

## 8. 将来、耳が聞こえにくくなった場合、ためらわずに補聴器を使用する/27.3%

将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する方484名に、その際、ためらいがあるか質問したところ、「ためらいはない」27.3%、「ためらいがある」72.7%となりました。

Q6. 将来、補聴器を使用する際、ためらいがありますか？

|         | 実数  | 比率    |
|---------|-----|-------|
| ためらいはない | 132 | 27.3% |
| ためらいがある | 352 | 72.7% |
| 合計      | 484 | 100%  |

※回答者は、将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方

## 7. 将来、補聴器を使用する際、ためらう理由は、わずらわしい/51.4%

将来、耳が聞こえにくくなった場合、補聴器を使用する意思のある方(484名)の内、使用する際にためらいがある方(352名)に、ためらう理由を複数回答で選んでいただきました。

結果、「補聴器を使用することがわずらわしいと思うから」が最も多く51.4%。続いて、「補聴器でどのくらい改善されるかわからないから」44.3%、「補聴器は高額だから」42.9%となっています。

一方、「補聴器を付けると年寄りに見られるから」や「耳が聞こえにくくなっていることを周りに知られたくないから」など、周りの目を意識しての理由は意外と低く、20%以下にとどまっています。

Q7. 将来、補聴器を使用する際、ためらいがある理由 複数回答 N=352

|                              | 実数  | 比率    |
|------------------------------|-----|-------|
| 補聴器を使用することがわずらわしいと思うから       | 181 | 51.4% |
| 補聴器でどのくらい改善されるかわからないから       | 156 | 44.3% |
| 補聴器は高額だから                    | 151 | 42.9% |
| 補聴器を付けると年寄りに見られるから           | 59  | 16.8% |
| 耳が聞こえにくくなっていることを周りに知られたくないから | 39  | 11.1% |
| 補聴器の購入の方法がわかりにくいから           | 28  | 8.0%  |
| その他                          | 26  | 7.4%  |

## ■調査概要

### 1)調査対象者

- ・補聴器を使用していない60歳から74歳の男女計655サンプル

|    | 60歳から64歳 | 65歳から69歳 | 70歳から74歳 | 計   |
|----|----------|----------|----------|-----|
| 男性 | 110      | 108      | 108      | 326 |
| 女性 | 110      | 110      | 109      | 329 |
| 合計 | 220      | 218      | 217      | 655 |

### 2)調査方法、時期、調査地域

- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査時期：2015年7月下旬
- ・調査地域：全国